



ロックバンドSuspended 4thと高校生によるコラボステージ



インストバンドJABBERLOOPと地元吹奏楽団、一般公募による管打楽器奏者総勢100名のスペシャル楽団。初公開となる新アレンジ曲「タマシイ」やお馴染みの「宝島」など3曲の大合奏で沸かせた



荒井貿易はエレキギターやウクレレが当たる豪華くじ引きが好評

## 中部楽器協会による真夏の祭典 楽器を楽しむ日2024

### 軽音とブラスの多彩なステージ 楽器の楽しさ体感できる2日間



ホスコのブースはチューニングのタイムトライアルで大盛況



コルグは各種チューナーをはじめ、電子リコーダーLUNATICAなど多彩にアピール



ローランドはVドラム、ボスのエフェクター、アンプが軽音楽部員に大人気



ヤマハはダイナミックマイクロフォンYDM505Sの「利きマイク大会」を展開

中部楽器協会（細川真史会長）による毎年恒例のイベントとして、今年で9回目を数える『楽器を楽しむ日2024』が、8月3日、4日の2日間、名古屋の日本特殊陶業市民会館ビレッジホールで開催された。主催は同協会と青少年音楽文化振興会、金山夏まつり実行委員会、全国楽器協会と中部楽器技術専門学校が協力した。入場は無料。

6月6日は楽器の日のPRと、吹奏楽部、軽音楽部の部員をはじめ楽器愛好家に参加できる演奏発表の場、協賛各社の楽器展示と試奏ブースも用意し、見て聴いて触って、体感できる楽器イベントとして2013年にスタート。2020年から3年間はコロナ禍のため中止を余儀なくされたが、昨年は軽音楽にフォーカスした催しとして4年ぶりに再始動し、1、200人以上が来場して好評を得た。今回は愛知県内の高校軽音楽部22組のステージに加え、ゲストのSuspended 4thによる演奏と高校生達とのコラボステージ、さらには地元吹奏楽団の出演、ゲストのJABBERLOOPと一般公募の管打楽器奏者による約100名のスペシャル楽団など、2日間にわたって見どころ満載のステージが展開され、約1、380名を動員した。

また、今回もホワイエでは荒井貿易、コルグ、寺田楽器、東海楽器製造、ホスコ、みどり楽器、ヤマハミュージックジャパン、ローランドがブース出展。各社が取り扱う楽器の試奏はもちろん、豪華景品があたる抽選会やギターのチューニングの速さを競うタイムトライアル等々、工夫を凝らした企画で来場者を楽しませた。

「コロナ禍を経て、昨年は4年ぶりに『楽器を楽しむ日』を再開することができました。今回はより多くの方に参加していただける内容にしたいとの思いから、以前出演いただいたインストバンドJABBERLOOPさんに協力いただき、一般の方も参加して総勢100人がステージで一体になって演奏できるスペシャル楽団が実現しました。軽音楽の方でも、Suspended 4thさんと高校生とのコラボを実施。高校生達は難しい曲にもかかわらず頑張って練習してくれました。

企画から準備まで手作りのため、たいへんエネルギーはかかりますが、より魅力的な参加型イベントを目指し、業界各社のご理解をいただきながら継続していきたい。楽器店大賞の一般投票ともっとうまく連動できたらと考えています」と、中心になってイベントを切り盛りしたみどり楽器の近藤英生店長。

出演者、来場者共に幅広く音楽や楽器の楽しさを体感できる好企画として、今後も名古屋の暑い夏を盛り上げてほしい。（小野寺）